

こうつうかんせい 交通管制センターの仕事



こうつうかんせい 交通管制センターは、道路交通の安全と円滑を図り、良好な交通環境を確保することを目的としています。

こうつうじょうほうしゅうしゅう 交通情報収集

ヘリコプター



そらから撮影した道路の交通状況がモニターテレビに映し出されます。

パトカー・白バイ



無線で事故や渋滞の状況が報告されます。

車両感知器



道路を通行する車の量や速さなどの情報が送られてきます。

交通用テレビカメラ



車の流れぐあいモニターテレビに映し出されます。

こうつうかんせい 交通管制センター

大型モニターには県内の主な道路が地図表示されています。送られてきた交通情報をもとに、渋滞している場所が一目でわかるよう色分け表示されています。



県内主要地域の信号機とセンター内のコンピュータを直結させて、複雑に変化する交通量に応じたきめ細かい信号機の制御を行うことで交通渋滞の解消及び安全の確保を図っています。

こうつうりょう おう しんごうき せいぎょ 交通量に応じた信号機の制御

●信号機のコントロール

交通状況に合わせて、信号機の青・黄・赤の時間をコンピュータで自動的にコントロールして、車の流れをスムーズにします。



どうろ こうつうじょうほう はっしん 道路交通情報の発信

県内各地で発生している交通事故や交通渋滞をタイムリーにお知らせします。



交通情報板



ラジオ放送

《(公財)日本道路交通情報センターによるインターネットサービス》

